

補助事業番号	2023P	-	314	補助事業者名	社会福祉法人 山口県コロニー協会	補助事業名	福祉車両の整備 補助事業
--------	-------	---	-----	--------	------------------	-------	--------------

補助事業番号をご記入ください↑

補助事業者名をご記入ください↑

## 2023年度 JKA補助事業 自己評価書(2回目)

作成日・作成者をご記入ください→

作成日	2024	年	9	月	26	日	作成者	大場 聡
-----	------	---	---	---	----	---	-----	------

## 1. JKA補助 福祉車両について (2023年度補助事業で整備された福祉車両についてご記入ください。)

車台(車体)番号	CS4E26-118173	登録・車両番号(ナンバー)	山口800 す8326		
導入形態 ※選択してください	<input checked="" type="radio"/> 更新 (法人所有の既存福祉車両との入れ替え。既存車両は廃車した、または廃車予定) <input type="radio"/> 増車 (法人所有複数台目の福祉車両) <input type="radio"/> 新規 (JKA補助車両に関わらず、今回法人所有の福祉車両を初めて導入)				
種類 ※選択してください	<input type="radio"/> 移送車1 (リフトアップ) ※リフトアップの種類を選択してください⇒		(▼選択してください)		
	<input type="radio"/> 移送車2 (車いす使用 後部ドア「スロープ式」)				
	<input checked="" type="radio"/> 移送車3 (車いす使用 後部ドア「リフト式」)				
	<input type="radio"/> 移送車4 (送迎用乗用車 ※送迎用の乗用車で、乗車定員7人以上、10人以下) ⇒			乗車定員	名
車両配備施設名	障害福祉サービス事業所 山口コロニーキャンパス				
施設の所在地	山口県防府市大字台道10522番地				
施設の対象者 ※選択してください	<input type="radio"/> 子ども <input checked="" type="radio"/> 障がい者・児 <input type="radio"/> 高齢者 <input type="radio"/> その他 ⇒				

車両の主な用途 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 施設への送迎	<input type="checkbox"/> 医療機関への通院	<input type="checkbox"/> 施設利用者の買い物	<input checked="" type="checkbox"/> 施設内レクリエーションでの利用
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域活動への参加	<input checked="" type="checkbox"/> その他 ⇒	外部イベントへの参加	
車両の利用者 (運転手や介助者は含まない・複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 施設利用者本人	<input type="checkbox"/> 施設利用者家族	<input type="checkbox"/> 施設職員	<input type="checkbox"/> その他⇒

運行エリア	施設を中心として 約	15	km 範囲
-------	------------	----	-------

利用開始日	2024	年	2	月	1	日	※1: 運転手や介助者は含まない延べ人数 ※2: 送迎は、往路復路それぞれ1回と数える(1往復で2回)			
運行月	運行日数 (日)	利用者数 (人)※1	利用回数 (回)※2	運行距離 (km)	運行月	運行日数 (日)	利用者数 (人)※1	利用回数 (回)※2	運行距離 (km)	
1	2023年7月				8	2024年2月	19	108	40	976.0
2	2023年8月				9	2024年3月	20	72	40	451.0
3	2023年9月				10	2024年4月	21	152	42	1,310.0
4	2023年10月				11	2024年5月	21	154	44	1,447.0
5	2023年11月				12	2024年6月	20	144	41	1,385.0
6	2023年12月				13	2024年7月	22	162	45	1,488.0
7	2024年1月				計	123	792	252	7,057.0	

① 上の表で、運行日数が10日に満たない月がある場合、その理由をご記入ください。

--

② 車両導入前後を比較して、どのような効果がありましたか。該当する項目にチェックをしてください。また、「その他」にチェックをした場合、「その他」右枠に詳細をご記入ください。

JKA補助 福祉車両 導入の効果  (複数選択可)	選択	効果	選択	効果
	<input type="checkbox"/>	稼働日数が増加した。	<input checked="" type="checkbox"/>	より効率的な運用が可能になった。(他の車両との連携等)
	<input type="checkbox"/>	運行エリアが拡大した。	<input checked="" type="checkbox"/>	運転者・操作者の身体的負担が軽減された。
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者の身体的負担が軽減された。	<input type="checkbox"/>	運転者・操作者の精神的負担が軽減された。
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者の精神的負担が軽減された。	<input type="checkbox"/>	運用コストが下がった。
	<input type="checkbox"/>	その他 ⇒		

③ 上記「導入の効果」で選択した項目のうち、最も効果があったと思われるものを一つ挙げ、その詳細をご記入ください。

最も効果があったこと ⇒	より効率的な運用が可能になった。
<p>車いすが4台乗車可能な福祉車両を導入することにより、配車や送迎ルートをより効率的に組めるようになった。 それにより、送迎時間の短縮や到着時間をより柔軟に調整できるようになり、利用者(受益者)やご家族の負担軽減につながった。</p>	

2. 以下の評価項目について、ご記入ください。

a. 個別の評価項目について、交付誓約書添付の『事前計画/自己評価書(3/5) 4. 補助事業の事前計画』の、達成状況等を把握し、ご記入ください。

○ 採点基準については、2023年度補助事業実施に関する事務手続要領『別冊評価要領』スコアリングガイドをご参照ください。

(1) 受益者 (ニーズ)	福祉車両(車いす対応)の導入により、配車や送迎ルートをより効率的に組むことができようになり、送迎時間の短縮や到着時間を柔軟に調整できるようになった。 また、車いす利用者をはじめ移動が困難な方に対して、自宅までの送迎を継続的に行うことができ、ご本人・ご家族の身体的・精神的な負担の軽減に繋げることができた。	採点	4
(2) 事業内容 事業の 発展性	車いす利用者の方が地域移行や一般就労により退所されたが、新たに車いす利用者を受け入れることができ、相談事業所や支援学校に積極的に車いすの方の受け入れを発信できるようになった。 地域のイベントへの参加や買い物レクリエーションなどの余暇活動を実施する機会が増え、利用者の地域交流・社会参加へ繋がっている。	採点	3
(3) 達成目標 事業の 成果・波及	[達成値] [達成状況] [具体的内容]	採点	
	※自己評価1回目から変化があった場合にご記入ください。		

**3. 実際に当該車両を使用しての感想(事業者の声、利用者の声、利用者ご家族の声)等をお聞かせください。**

<事業者の声>
<ul style="list-style-type: none"><li>・新しい車いす固定装置になり、固定がやりやすくなった。</li><li>・様々なタイプの車いすの固定を楽にできるようになった。</li><li>・デジタルバックミラーにより安心して駐車できるようになった。</li><li>・送迎の順番やルートを柔軟に作成できるようになった。</li></ul>
<利用者の声>
<ul style="list-style-type: none"><li>・走行中のエンジン音が静かになり快適になった。</li><li>・車いすの固定が安定して安心できる。</li><li>・新しい車に乗れてうれしい。</li><li>・送迎時間が短くなってよかった。</li></ul>
<利用者ご家族の声>
<ul style="list-style-type: none"><li>・最新の安全装置が搭載されていて安心できる。</li><li>・車両が新しくなり、休日レクリエーションへの参加も楽しみにしている。</li><li>・電動車いすの固定もしっかりできていて安心する。</li><li>・車いすのまま乗車できるので大変助かっている。</li></ul>

**4. 当該車両の導入、運用に関する特記事項等がございましたらご記入ください。また、事業分野を取り巻く状況や課題等をお聞かせください。**

車椅子乗車時の正しい固定方法やシートベルトの通し方を職員へ周知徹底している。 近年の物価高騰に伴う燃料費の高騰により送迎にかかるコストが上がり続けている、そうした中で車両を更新していくとなると大変厳しい状況。
---

**5. JKA以外で福祉車両への助成を行っている補助団体等について、ご存知であればお教えてください。**

公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会 公益財団法人日本財団
--------------------------------------

**6. 上記1～5の補足や、JKAに対するご要望等がございましたら、ご記入ください。**

公共交通機関が不便な地域ではサービス提供に送迎は欠かせないものとなっているため、今後も福祉車両整備事業への補助を継続していただきたい。
---

**7. 写真付きでご紹介させて頂く場合、これまでJKAにご提供頂いた写真(「補助事業概要の広報資料」等)を利用させて頂く予定ですが、新たにご提供頂ける写真がございましたら、添付してください。**

--

以上となります。 ご協力ありがとうございました。 p2023hyoka@keirin-autorace.or.jp までご送信ください。